

決算評価報告書

評 価 期 間

2012年04月 ~ 2017年03月

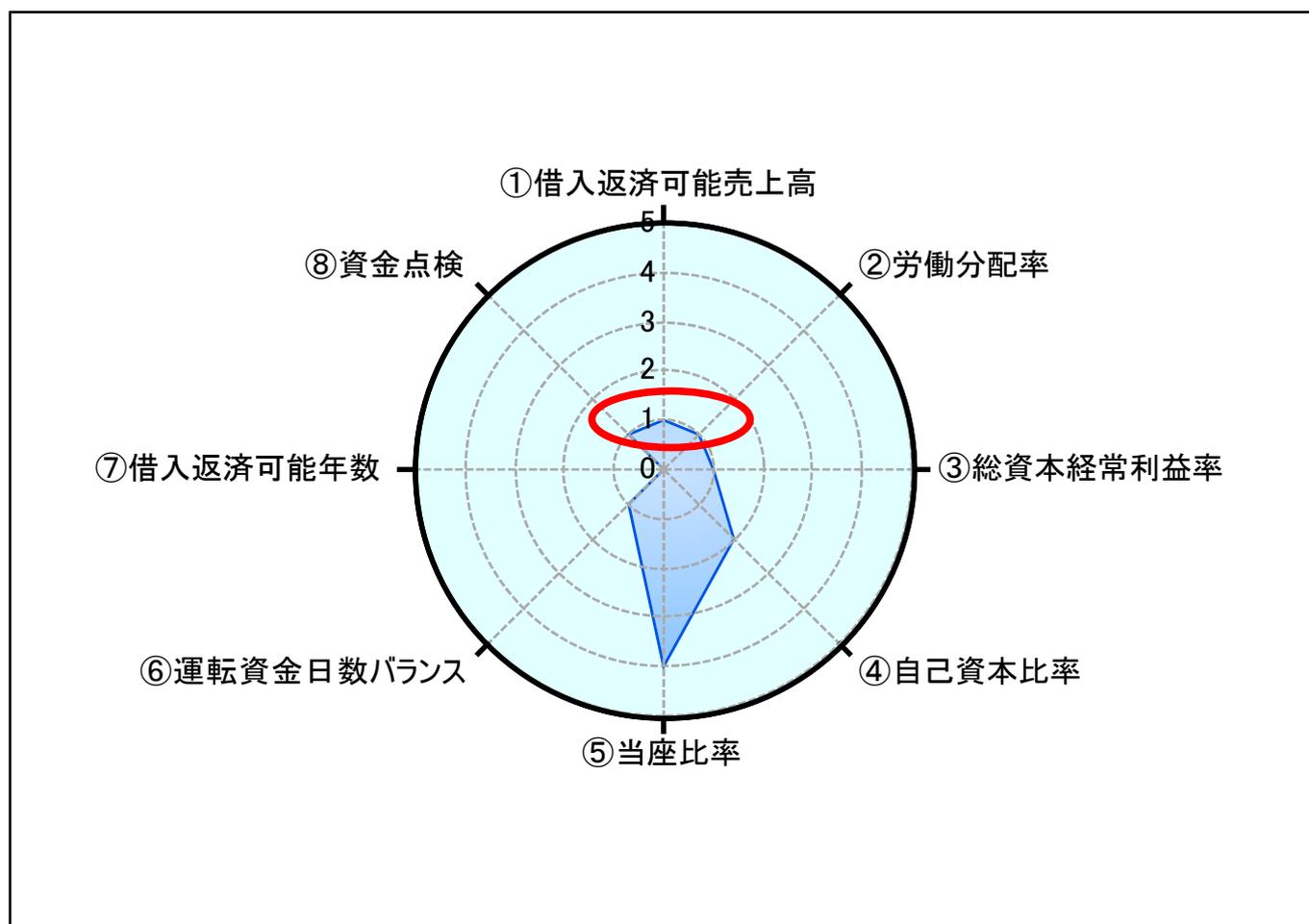
MAPⅢ製造（株）

〇〇太郎

作成者： 認定支援機関
〇〇会計事務所

決算評価レポート

MAPⅢ製造（株）



企業の経営リスクを最小にし、経営の安定化を図るのは経営者の務めです。
貴社の決算評価報告書を提出しますので、
改善サポートについてはいつでもご相談ください。

(2014年3月期 決算概要)

- ・ 年商299,320千円、経常利益△43,580千円
- ・ 労働分配率89.1% (基準指標54.6%)
- ・ 債務償還年数999年、借入金月商倍率7.3か月 (基準指標4.8か月)
- ・ 2015年3月期 (来期) の推定当座資金残高△43,380千円

* 来期以降、生産性の向上と資金繰り改善が急務です。

財務リスク分析表 [I]

[千円] P. 1
2014年03月期 現在

MAPⅢ製造(株)

【借入返済可能売上高】 ⇒ 生き残りのための最低売上高

	売上高	借入返済可能売上高	差
		299,320	466,763
\blacksquare 借入返済可能売上高 = [固定費合計 + {借入金返済額 ÷ (100% - 実効税率)}] ÷ 限界利益率 466,763 184,052 35,000 0.00% 46.93%			
【参考】償却額加味後売上高 442,975 (年間返済額)			

[判定]分析値 = 売上高 ÷ 借入返済可能売上高 × 100

ランク1(分析値が 80.00%未満) ランク2(分析値が 80.00%以上) ランク3(分析値が 90.00%以上)
 ランク4(分析値が 100.00%以上) ランク5(分析値が 120.00%以上)

【労働分配率】 ⇒ 労働生産性(低いほうが効率が良い)

	分析値	基準指標	差
		89.07%	54.63%
\blacksquare 分析値 = 人件費・労務費 ÷ 限界利益 89.07% 125,110 140,468			

[判定]ランク1(分析値が 70.00%超) ランク2(分析値が 70.00%以下) ランク3(分析値が 60.00%以下)
 ランク4(分析値が 50.00%以下) ランク5(分析値が 40.00%以下)

【総資本経常利益率】 ⇒ 経営効率(社長の勲章)

	分析値	基準指標	差
		-16.26%	1.41%
\blacksquare 分析値 = 総資本回転率 × 売上高経常利益率 -16.26% 1.12回転 -14.56%			
総資本回転率	1.12回転	売上高経常利益率	-14.56%
\blacksquare 総資本回転率 = 売上高 ÷ 平均総資本 1.12回転 299,320 267,994		\blacksquare 売上高経常利益率 = 経常利益 ÷ 売上高 -14.56% -43,584 299,320	

[判定]ランク1(経常利益がマイナス) ランク2(分析値が 3.00%未満) ランク3(分析値が 3.00%以上)
 ランク4(分析値が 5.00%以上) ランク5(分析値が 10.00%以上)

【自己資本比率】 ⇒ 根本的な安全性(足腰)

	分析値	基準指標	差
		7.74%	35.17%
\blacksquare 分析値 = 自己資本 ÷ 総資本 7.74% 18,861 243,684			

[判定]ランク1(純資産がマイナス) ランク2(純資産が0以上かつ利益剰余金がマイナス) ランク3(分析値が 30.00%未満)
 ランク4(分析値が 30.00%以上) ランク5(分析値が 50.00%以上)

【当座比率】 ⇒ 当面の安全性(腕力)

	分析値	基準指標	差
		112.56%	147.77%
\blacksquare 分析値 = 当座資産 ÷ 流動負債 112.56% 124,800 110,877			

[判定]ランク1(分析値が 50.00%未満) ランク2(分析値が 50.00%以上) ランク3(分析値が 90.00%以上)
 ランク4(分析値が 100.00%以上) ランク5(分析値が 150.00%以上)

※『基準指標』は、財務評価基準「製造業：売上高(1億円超～5億円以下)」を使用しています。
 (中小企業庁「中小企業実態基本調査報告書」より)

財務リスク分析表〔Ⅱ〕

[千円] P. 2
2014年03月期 現在

MAPⅢ製造(株)

【運転資金日数バランス(CCC)】

⇒ 取引条件及び在庫条件による運転資金の圧迫度(マイナスが良好)

	分析値 (1) + (2) △ (3)	(1) 売上債権残高日数	(2) 棚卸資産残高日数	(3) 仕入債務残高日数
	214.75 日	105.05 日	157.45 日	47.75 日
<p>■分析値 = 売上債権残高日数 + 棚卸資産残高日数 - 仕入債務残高日数 214.75 日 105.05 日 157.45 日 47.75 日</p>				
<p>(1) 売上債権残高日数 = 売上債権 ÷ 売上高 × 365日 105.05 日 86,150 299,320</p>				
<p>(2) 棚卸資産残高 = 棚卸資産(変動) ÷ 売上原価 × 365日 157.45 日 68,523 999,852</p>				
<p>(3) 仕入債務残高日数 = 仕入債務 ÷ 仕入高計 × 365日 47.75 日 20,350 155,543</p>				

[判定]ランク1(分析値が 60.00 日超) ランク2(分析値が 60.00 日以下) ランク3(分析値が 30.00 日以下)
 ランク4(分析値が 0.00 日以下) ランク5(分析値が -30.00 日以下)

【借入返済可能年数】

⇒ 無借金経営まであと何年かかる?

	分析値	借入返済予定年数	差
	999 年	3.00 年	年
<p>■分析値 = (借入金等 + 社債 + リース債務 + 長期未払金等) -4.22 年 183,946 0 0 0</p> <p style="text-align: center;">÷ { 経常利益 × (100% - 実効税率) } -43,584 0.00 %</p> <p>【参考】償却額加味後年数 999 年</p>			

[判定]ランク1(経常利益がマイナス) ランク2(分析値が借入返済予定年数 × 1.20 超) ランク3(分析値が借入返済予定年数 × 1.20 以下)
 ランク4(分析値が借入返済予定年数 × 1.00 以下) ランク5(分析値が借入返済予定年数 × 0.80 以下)

【資金点検】

⇒ 資金繰りのチェックポイント

	(1) 資金の源泉	(2) 返済余力A	(3) 返済余力B
	-34,200	-44,495	-46,345
<p>(1) 資金の源泉 = 当期利益 + 償却額計 + 引当金等の増加額 -34,200 -43,764 11,164 -1,600</p>			
<p>(2) 返済余力A = 営業キャッシュフロー - 借入返済額 -44,495 -9,495 35,000</p>			
<p>(3) 返済余力B = フリーキャッシュフロー - 借入返済額 -46,345 -11,345 35,000</p>			

[判定]ランク1((1)資金の源泉がマイナス) ランク2((1)資金の源泉が0以上) ランク3(当期利益が0以上)
 ランク4(営業CFが借入金返済額以上) ランク5(フリーCFが借入金返済額以上)

※『基準指標』は、財務評価基準「製造業：売上高(1億円超～5億円以下)」を使用しています。
 (中小企業庁「中小企業実態基本調査報告書」より)

財務リスク分析表〔Ⅲ〕

[千円] P. 3
2014年03月期 現在

MAPⅢ製造(株)

【変動損益計算書】

売上高 299,320	変動費計 158,852			
	限界利益 140,468 ※1 46.93%	固定費合計 184,052		
		人件費計 125,110		
		償却額計 11,164	※2 89.07%	
		金融費用 5,793		
		他固定費 41,985		
		差引利益 -43,584		

※1 限界利益率
※2 労働分配率

* 棚卸高増減/固定分 [0]
* 経常利益 [-43,584]

【要約貸借対照表】

流動資産計 194,848	当座資産 124,800 ※1 112.56%	流動負債計 110,877
		固定負債等 113,946
固定資産等 48,836		純資産合計 18,861 ※2 7.74%

※1 当座比率
※2 自己資本比率

* 総資本(総資産) [243,684]

【当期利益と主要運転資金5勘定の資金影響額】 (他資産に当座資金は含めず)

増加額	2014/03	前期	△科目	+科目	前期	2014/03	増加額
-35,032	86,150	121,182	売上債権	利益・償却費・引当増	-	-	-34,020
-3,309	68,523	71,832	棚卸資産	仕入債務	27,650	20,350	-7,300
164	31,525	29,761	他資産(※1)	借入金等	175,166	183,946	8,780
1,686	48,836	58,314	固定資産等(※2)	他負債・資本(※3)	89,488	39,388	-6,516
-36,491			使途増計	調達増計			-39,056
0			資金増加	資金減少			2,565

<増加額の計算> ※1 貸倒引当金増 [-1,600] をプラス
 ※2 償却額計 [11,164] をプラス
 ※3 他引当金増 [0] 及び税引前当期利益 [-43,584] をマイナス

損益推移表

[千円] P. 1

MAPⅢ製造(株)

2013年03月期～2017年03月期

【要約損益】 (直近決算残高) (今後3年間の損益見通し→)

科目名	2013/03			2014/03			2015/03			2016/03			2017/03			
	金額	構成%	増減%	金額	構成%	増減%	金額	構成%	増減%	金額	構成%	増減%	金額	構成%	増減%	
売上高	427,153	100.0		299,320	100.0	-29.9	299,316	100.0		299,316	100.0		299,316	100.0		
[売上原価]	212,539	49.8		158,852	53.1	-25.3	158,844	53.1		158,847	53.1		158,847	53.1		
【売上総利益】	214,614	50.2		140,468	46.9	-34.7										
							現状のままで推移した場合の損益状況です。									16.9
[販]販売変動費																
[販]人件費	120,499	28.2		125,110	41.8	3.8	119,637	40.0	-4.4	119,635	40.0		119,635	40.0		
[販]減価償却費	10,961	2.6		11,164	3.7	1.8	9,264	3.1	-17.0	7,679	2.6	-17.1	6,456	2.2	-15.9	
販促費等	9,040	2.1		7,590	2.5	-16.6	7,596	2.5	0.1	7,596	2.5		7,596	2.5		
消耗品費等	5,273	1.2		4,505	1.5	-14.4	4,500	1.5	-0.1	4,500	1.5		4,500	1.5		
雑費等	11,990	2.8		6,086	2.0	-49.2	6,084	2.0		6,084	2.0		6,084	2.0		
その他	25,263	5.9		23,595	7.9	-6.6	23,604	7.9		23,604	7.9		23,604	7.9		
[販売費一般管理費計]	183,026	42.9		178,050	59.5	-2.7	170,685	57.0	-4.1	169,098	56.5	-0.9	167,875	56.1	-0.7	
【営業利益】	31,588	7.4		-37,582	-12.6	****	-30,213	-10.1	19.6	-28,629	-9.6	5.2	-27,406	-9.2	4.3	
(営業外収益)	423	0.1		1,036	0.4	144.5	273	0.1	-73.7			****				
(営業外費用)	6,714	1.6		7,038	2.4	4.8	4,824	1.6	-31.5	3,535	1.2	-26.7	2,361	0.8	-33.2	
*内、金融費用	5,865	1.4		5,793	1.9	-1.2	4,824	1.6	-16.7	3,535	1.2	-26.7	2,361	0.8	-33.2	
【共通費負担前利益】	25,297	5.9		-43,584	-14.6	****	-34,764	-11.6	20.2	-32,164	-10.8	7.5	-29,767	-10.0	7.5	
共通費負担額																
【経常利益】	25,297	5.9		-43,584	-14.6	****	-34,764	-11.6	20.2	-32,164	-10.8	7.5	-29,767	-10.0	7.5	
(特別利益)																
(特別損失)																
【税引前利益】	25,297	5.9		-43,584	-14.6	****	-34,764	-11.6	20.2	-32,164	-10.8	7.5	-29,767	-10.0	7.5	
法人税、住民税等	180			180	0.1		180	0.1		180	0.1		180	0.1		
法人税等調整額																
少数株主損益																
【当期利益】	25,117	5.9		-43,764	-14.6	****	-34,944	-11.7	20.2	-32,344	-10.8	7.4	-29,947	-10.0	7.4	

【製造経費】

(材料費)	153,474	69.7		107,683	69.2	-29.8	109,968	69.2	2.1	109,971	69.2		109,969	69.2	
(外注加工費)	66,635	30.3		47,860	30.8	-28.2	48,876	30.8	2.1	48,879	30.8		48,878	30.8	
[製]製造変動費															
[製]労務費															
[製]減価償却費															
—															
—															
—															
その他															
[総製造経費]	220,109	100.0		155,543	100.0	-29.3	158,844	100.0	2.1	158,850	100.0		158,847	100.0	
期首仕掛品棚卸高															
期末仕掛品棚卸高															
他勘定振替															
【当期総製造原価】	220,109	100.0		155,543	100.0	-29.3	158,844	100.0	2.1	158,850	100.0		158,847	100.0	

貸借推移表

MAPⅢ製造(株) (直近決算残高) (今後3年間の貸借見通し) [千円] P. 1
 1月期～2017年03月期

科目名	2013/03		2014/03		2015/03		2016/03		2017/03	
	残高	構成%	残高	構成%	残高	構成%	残高	構成%	残高	構成%
当座資金	11,215	3.4	8,650	3.6	-43,380	-24.1	-105,268	-95.0	-153,005	****
固定性預金	30,000	10.3	30,000	12.3	30,000	16.7	30,000	27.2	30,000	53.5
受取手形	68,786	23.5	49,200	20.2	47,412	26.4	47,415	43.0	47,415	84.5
売掛金	52,396	17.9	36,950	15.2	35,935	20.0	35,934	32.6	35,934	64.1
有価証券					現状のままで推移した場合の貸借状況です。					
(当座資産)	162,397	55.6	124,800	51.2	69,967	38.9	8,081	7.3	-39,656	-70.7
棚卸資産	71,832	24.6	68,523	28.1	68,523	38.1	68,526	62.1	68,526	122.1
仮払税金等										
他の流動資産	-239	-0.1	1,525	0.6	1,798	1.0	1,798	1.6	1,798	3.2
[流動資産計]	233,990	80.1	194,848	80.0	140,288	78.0	78,405	71.1	30,668	54.7
(有形固定資産)	58,314	20.0	48,836	20.0	39,572	22.0	31,893	28.9	25,437	45.3
(投資等其他資産)										
[固定資産計]	58,314	20.0	48,836	20.0	39,572	22.0	31,893	28.9	25,437	45.3
[繰延資産]										
【資産の部合計】	292,304	100.0	243,684	100.0	179,860	100.0	110,298	100.0	56,105	100.0
仕入債務	27,650	9.5	20,350	8.4	24,581	13.7	24,582	22.3	24,582	43.8
短期借入金	96,000	32.8	70,000	28.7	70,000	38.9	70,000	63.5	70,000	124.8
割引手形										
未払税金等	9,927	3.4	2,940	1.2	4,629	2.6	2,210	2.0	4,310	7.7
他の流動負債	16,936	5.8	17,587	7.2	17,577	9.8	17,577	15.9	17,577	31.3
[流動負債計]	150,513	51.5	110,877	45.5	116,787	64.9	114,369	103.7	116,469	207.6
長期借入金	79,166	27.1	113,946	46.8	79,146	44.0	44,346	40.2	18,000	32.1
他の固定負債										
[固定負債計]	79,166	27.1	113,946	46.8	79,146	44.0	44,346	40.2	18,000	32.1
【負債の部合計】	229,679	78.6	224,823	92.3	195,933	108.9	158,715	143.9	134,469	239.7
資本金等	20,000	6.8	20,000	8.2	20,000	11.1	20,000	18.1	20,000	35.7
剰余金等	42,625	14.6	-1,139	-0.5	-36,073	-20.1	-68,417	-62.0	-98,364	****
他の純資産										
【純資産の部合計】	62,625	21.4	18,861	7.7	-16,073	-8.9	-48,417	-43.9	-78,364	****
【負債・純資産合計】	292,304	100.0	243,684	100.0	179,860	100.0	110,298	100.0	56,105	100.0

裏書手形	[]	[]	[]	[]	[]
発行済株式数(株)	[400]	[400]	[400]	[400]	[400]
借入金返済額	[35,000]	[35,000]	[35,000]	[35,000]	[35,000]

キャッシュフロー推移表

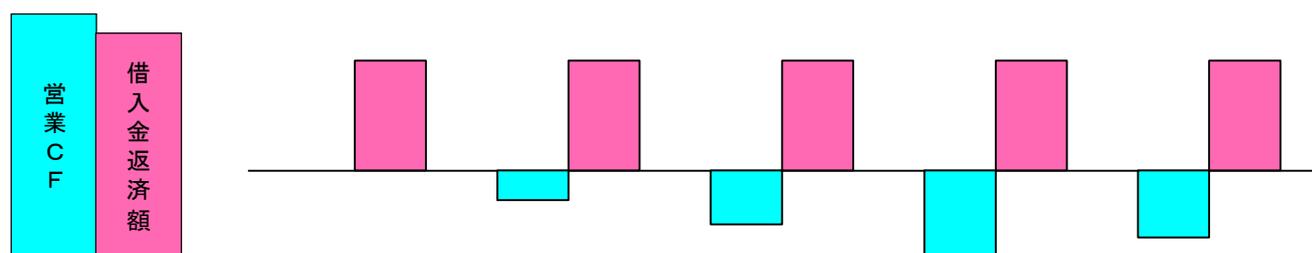
[千円] P. 1

MAPⅢ製造(株)

2013年03月期～2017年03月期

科目名	2013/03	2014/03	2015/03	2016/03	2017/03
税引前利益		-43,584	-34,764	-32,164	-29,767
減価償却費		11,164	9,264	7,679	6,456
引当金等の増加額		-1,600	-273		
特別損益調整					
売掛金の減少額		15,446	1,015	1	
受取手形の減少額		19,586	1,788	-3	
棚卸資産の減少額		3,309		-3	
買掛金の増加額		-7,300	4,231	1	
支払手形の増加額					
未払金の増加額		748			
割引手形の増加額					
前受金の増加額					
未払消費税等の増加額		-490	1,689	-2,329	2,100
その他の流動資産の減少額					
その他の流動負債の増加額		-97	-10		
税金等支払		-6,677	-180	-270	-180
【営業キャッシュフロー】		-9,495	-17,240	-27,088	-21,391
有形無形固定資産の減少額		-1,686			
他固定資産の減少額		-164			
固定資産売却損益					
【投資キャッシュフロー】		-1,850			
【フリーキャッシュフロー】		-11,345	-17,240	-27,088	-21,391
短期借入金の増加額		-26,000			
長期借入金の増加額		34,780	-34,800	-34,800	-26,346
他固定負債の増加額					
株主資本の増加額			10		
他純資産等の増加額					
その他特別損益					
【財務キャッシュフロー】		8,780	-34,790	-34,800	-26,346
【当座資金増減】		-2,565	-52,030	-61,888	-47,737
【当座資金残高】		8,650	-43,380	-105,268	-153,005
固定性預金		30,000	30,000	30,000	30,000
【現預金残高】		38,650	-13,380	-75,268	-123,005

【営業キャッシュフロー・借入金返済額比較グラフ】



【営業キャッシュフロー】	[]	[-9,495]	[-17,240]	[-27,088]	[-21,391]
借入金返済額	[]	[35,000]	[35,000]	[35,000]	[35,000]
差額	[]	[-44,495]	[-52,240]	[-62,088]	[-56,391]

財務評価表

[千円] P. 1

2013年03月期～2017年03月期

MAPⅢ製造(株)

①キャッシュフローグラフ (当座資金残高)

(直近決算時点) (今後3年間の資金・損益・貸借状況)

	2013/03	2014/03	2015/03	2016/03	2017/03
【営業キャッシュフロー】		-9,495	-17,240	-27,088	-21,391
【投資キャッシュフロー】		-1,850			
【フリーキャッシュフロー】		-11,345	-17,240	-27,088	-21,391
【財務キャッシュフロー】		8,780	-34,790	-34,800	-26,346
【当座資金増減】		-2,565	-52,030	-61,888	-47,737
【当座資金残高】		8,650	-43,380	-105,268	-153,005
固定性預金		30,000	30,000	30,000	30,000
【現預金残高】		38,650	-13,380	-75,268	-123,005

②売上&経常利益グラフ

売上高
経常利益

	2013/03	2014/03	2015/03	2016/03	2017/03	基準指標
売上高	427,153	299,320	299,316	299,316	299,316	228,320
〈前期増減率〉		-29.93				-
〈損益分岐点売上高〉	376,804	392,192	373,391	367,852	362,745	221,566
〈経営安全率〉	11.79	-31.03	-24.75	-22.90	-21.19	2.96
【限界利益】	214,614	140,468	140,472	140,469	140,469	114,877
〈限界利益率〉	50.24	46.93	46.93	46.93	46.93	50.31
【固定費合計】	189,317	184,052	175,236	172,633	170,236	111,479
【経常利益】	25,297	-43,584	-34,764	-32,164	-29,767	3,398
〈売上高経常利益率〉	5.92	-14.56	-11.61	-10.75	-9.95	1.49
〈総資本経常利益率〉	17.31	-16.26	-16.42	-22.17	-35.78	1.41
〈労働分配率〉	56.15	89.07	85.17	85.17	85.17	54.63
1人当たり売上高	17,086	14,966	14,966	14,966	14,966	12,236
1人当たり限界利益	8,585	7,023	7,024	7,023	7,023	6,156
1人当たり経常利益	1,012	-2,179	-1,738	-1,608	-1,488	182
総従業員数(人)	25.00	20.00	20.00	20.00	20.00	18.66
1人当たり人件費	4,820	6,256	5,982	5,982	5,982	3,363
1株当たり当期利益(円)	62,793	-109,410	-87,360	-80,860	-74,868	-

③貸借グラフ

資産
負債
純資産

	2013/03	2014/03	2015/03	2016/03	2017/03	基準指標
当座比率	107.90	112.56	59.91	7.07	-34.05	147.77
固定長期適合率	41.13	36.77	62.74	-783.42	-42.14	62.85
自己資本比率	21.42	7.74	-8.94	-43.90	-139.67	35.17
借入金対月商倍率(倍)	4.92	7.37	5.98	4.58	3.53	4.78
棚卸資産残高日数(日)	123.36	157.45	157.46	157.46	157.46	-
売上債権残高日数(日)	103.55	105.05	101.64	101.64	101.64	-
仕入債務残高日数(日)	45.85	47.75	56.48	56.48	56.48	-
運転資金日数バランス(日)	181.06	214.75	202.62	202.62	202.62	-
1株当たり純資産(円)	156,563	47,153	-40,183	-121,043	-195,910	-
発行済株式数(株)	400	400	400	400	400	-

※『基準指標』は、財務評価基準「製造業：売上高(1億円超～5億円以下)」を使用しています。
(中小企業庁「中小企業実態基本調査報告書」より)

信用リスク分析表

[千円] P. 1
2017年03月期 現在

MAP III 製造 (株)

信用評価 **7**

危険

評価	配点	得点
定量評価	129	1
定性評価	71	42
合計	200	43

判定	評価	スコア	ポイント一覧	詳細
適正	1	180 以上	リスクなし	安全性は最高水準で、財務内容も極めて優れていると判断される企業。融資先としてのリスクは最小限で、債務償還能力は最も良い。
	2	160 以上	ほとんどリスクなし	かなり優れていると判断される企業。返済の確実性は極めて高く、業況にも懸念がない。ただし、信用評価1より安全性はやや劣る。
	3	140 以上	リスク些少	貸出先としてはかなり魅力的で安定性も高い。元利払が滞る可能性は低いが、長期的に見ると安定性が低下する可能性がある。
要注意	4	100 以上	リスクはあるが良好水準	現時点での融資金金の確実性は高いが、将来的には返済の確実性が低下するか、信用状況に懸念が生じる可能性がある。
	5	80 以上	リスクはあるが平均的水準	当面の返済能力には不安がないが、信用評価4以上に環境の変化などにより将来において安全性が低下する恐れがある。
	6	50 以上	リスクはやや高いが許容範囲	当面の返済能力にはそれほど不安ではないが、長期的に安全性を維持できるという確実性は低い。
危険	7	40 以上	リスク高く徹底管理	すぐに債務不履行に陥るわけではないが、現時点ですでに返済の確実性が低く、安全性に欠ける。将来的にも安全性には懸念がある。
	8	30 以上	警戒先	すでに債務不履行にあるか、あるいは重大な危険性が認められる。企業内容はかなり悪化しており、経営が行き詰まる可能性が高い。
	9	20 以上	延滞先	債務不履行中でかつ解消のめどが立たない。貸出金の回収に重大な懸念が生じており、損失の発生が見込まれる。回収の難しい先。
	10	20 未満	事故先	不良債権化し、貸出金回収の見込みもなく、償却を要する。

【定量評価計算式】

- 自己資本比率

$$\frac{\text{自己資本}[-78,364]}{\text{総資本}[56,105]} \times 100$$
- ギアリング比率

$$\frac{\text{借入金} \cdot \text{社債}[88,000]}{\text{自己資本}[-78,364]} \times 100$$
- 流動比率

$$\frac{\text{流動資産}[30,668]}{\text{流動負債}[116,469]} \times 100$$
- 経営安全率

$$\frac{\text{売上高}[299,316]}{\text{一損益分岐点売上高}[362,745]} \times 100$$
- 売上高経常利益率

$$\frac{\text{経常利益}[-29,767]}{\text{売上高}[299,316]} \times 100$$
- 総資本経常利益率

$$\frac{\text{経常利益}[-29,767]}{\text{平均総資本}[83,202]} \times 100$$
- 売上高増加率

$$\frac{\text{売上高}[299,316] - \text{前期売上高}[299,316]}{\text{前期売上高}[299,316]} \times 100$$
- 経常利益増加率

$$\frac{\text{経常利益}[-29,767] - \text{前期経常利益}[-32,164]}{\text{前期経常利益}[-32,164]} \times 100$$
- 債務償還年数

$$\frac{\text{借入金} \cdot \text{社債}[88,000]}{\text{営業利益}[-27,406] + \text{減価償却費}[6,456]}$$
- インタレスト・ガレッジ・レオ

$$\frac{\text{営業利益}[-27,406] + \text{受取利息} \cdot \text{配当金}[0]}{\text{支払利息} \cdot \text{割引料}[2,361]}$$
- キャッシュフロー額

$$\text{営業利益}[-27,406] + \text{減価償却費}[6,456]$$

定量評価		結果値	単位	配点	得点	5	10	15	20
安全性	自己資本比率	-139.67%	%	10	0				
	ギアリング比率	*****	%	10	0				
	流動比率	26.33%	%	7	0				
	経営安全率	-21.19%	%	7	0				
収益性	売上高経常利益率	-9.95%	%	5	0				
	総資本経常利益率	-35.78%	%	5	0				
	収益フロー	0	期連続 黒字	5	0				
成長性	売上高増加率	0.00%	%	5	0				
	経常利益増加率	7.45%	%	5	1				
	自己資本額	-78,364	千円	15	0				
返済能力	債務償還年数	*****	年以内	20	0				
	インタレスト・ガレッジ・レオ	-11.61	倍	15	0				
	キャッシュフロー額	-20,950	千円	20	0				
合計				129	1				

定性評価	状態	配点	得点	5	10
業暦	14年	5	3		
市場動向	成熟期	10	9		
景気感応度	普通	3	1		
市場規模	1,000億円以上	4	3		
競合状態	競合激しい	7	2		
経営者・経営状態	普通	10	5		
株主	非上場・安定	5	1		
従業員のモラル	問題なし	3	3		
営業基盤	相当基盤あり	10	5		
競争力	高い	7	5		
シェア	高い	7	5		
合計		71	42		